

2023 年度 募集要項

下関歯科技工専門学校

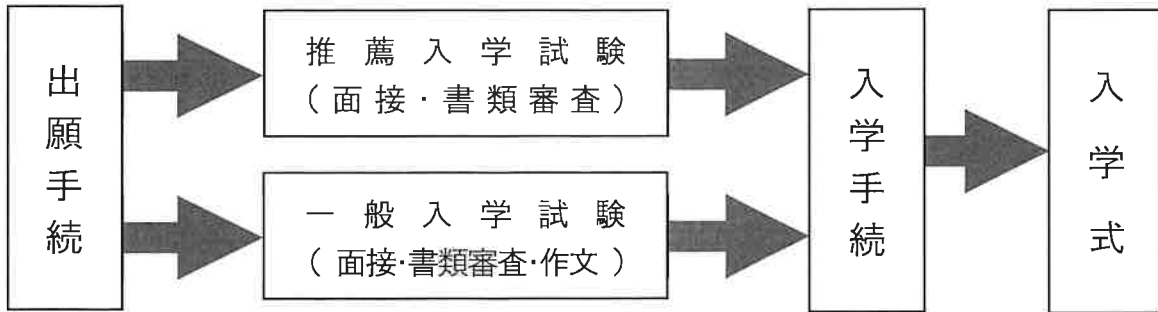
URL <http://www.s-shikagikou.com/>



2023 募集要項



■入学までの流れ



募集人員 第1学年/22名



修業年限 3年(夜間)



授業時間 週5日制(月～金) 午後5:00～午後8:35



入学志望資格 ①高等学校卒業生(卒業見込みの者を含む) 男・女
②前号と同等以上の学力があると認められた者



入学試験 推薦入学試験及び一般入学試験

本校の入学試験は、学力を重視した入学試験とは異なり、学力では測れない個性豊かな人材を求めることを目的としております。(歯科技工士になりたいという目的意識と情熱を持った人、医療人として大切な優しさや思いやりなどがある人を求めます。)受験生には面接などにより総合的に評価します。

【推薦入学試験】

選考方法 : 面接、書類審査


募集人員 : 10名程度

i. 出身学校長、ii. 歯科医師、iii. 歯科技工士による推薦、またはiv. 自己推薦による方について選考を行います。

i.、ii.、iiiはA推薦書を、ivはB自己推薦書を提出して下さい。


【一般入学試験】

選考方法 : 面接、書類審査、作文

 出願手続 以下の書類を取り揃えて提出して下さい。
 ※郵送で提出する場合は、郵便局の窓口で簡易書留の手続きを行って下さい。

- (1)本冊子綴りの本校所定用紙
 - ①入学願書、②履歴書、③受験票、④自己アピール入試シート、
 - ⑤推薦書(推薦入試受験者のみ提出)
 - A推薦書(i. 出身学校長、ii. 歯科医師、iii. 歯科技工士による推薦の方)
 - B自己推薦書(iv. 自己推薦の方)
- (2)別紙の本校所定用紙
 - ⑥受験票送付用封筒(住所と氏名を必ずご記入下さい。)
- (3)各高等学校、大学等の様式(出身学校長が発行したものを提出)
 - ⑦最終学校調査書又は学業成績証明書
 - 高等学校卒業後5年以上の方で、出身校で調査書の提出が困難な場合は、その旨を証する書類を提出して下さい。
 - ⑧卒業証明書(卒業見込みの者は卒業見込証明書)
 - 卒業見込みの者で調査書に記載されている場合は不要です。

※高等学校卒業程度認定試験(旧:大学入学資格検定)合格者は、⑦は合格成績証明書を、⑧は合格証明書を提出して下さい。
- (4)その他
 - ⑨写真/3枚
 - 最近3ヶ月以内に撮影した写真(4×3cm)を①入学願書、②履歴書、③受験票に貼り付けて下さい。
 - ⑩入学検定料/20,000円(郵便為替、または別送で現金)

 入学試験日 推薦入学試験、一般入学試験ともに下記の日程で実施します。

	試験日	出願期間 (必着)	推薦	一般
1	令和4年 7月9日(土)	令和4年 6月22日～令和4年 7月 6日まで	○	○
2	令和4年 9月10日(土)	令和4年 8月24日～令和4年 9月 7日まで	○	○
3	令和4年 10月15日(土)	令和4年 9月28日～令和4年10月12日まで	○	○
4	令和4年 11月19日(土)	令和4年11月 2日～令和4年11月16日まで	○	○
5	令和4年 12月17日(土)	令和4年11月30日～令和4年12月14日まで	○	○
6	令和5年 1月21日(土)	令和5年 1月 5日～令和5年 1月18日まで	○	○
7	令和5年 2月18日(土)	令和5年 2月 1日～令和5年 2月15日まで	○	○
8	令和5年 3月11日(土)	令和5年 2月22日～令和5年 3月 8日まで	○	○

※試験は全て本校で実施します。

※定員に達した場合は募集停止、また、欠員がでた場合は追加募集を行いますので事前に電話で確認して下さい。



入試注意事項

- ①受験者は試験開始30分前までに受付を済ませて下さい。
- ②受験票は必ず持参して下さい。
忘れたり、紛失したりした場合はただちに申し出て指示を受けて下さい。
- ③提出した書類、及び入学検定料は如何なる理由でも返戻できません。
- ④一般入学試験受験者は、筆記用具を持参して下さい。



合格発表

試験終了後1週間以内に、各人宛に通知します。
※電話による問い合わせには応じません。



特典

- ①卒業生には歯科技工士国家試験の受験資格が与えられます。
- ②旅客運賃学生割引適用があります。
- ③奨学金制度があります。(日本学生支援機構)
- ④教育ローンの対象になります。
※日本政策金融金庫と各銀行にお問い合わせ下さい。



学費

	1年	2年	3年	納入方法
入学金	100,000円	—	—	指定期日までに一括納入
授業料	450,000円	450,000円	450,000円	原則として、 前期・後期2回に分納
実習費	250,000円	350,000円	350,000円	
計	800,000円	800,000円	800,000円	



入学手続

(1)入学手続時納付金

- ①入学金(入学時のみ) ②授業料(前期分) ③実習費(前期分)

※合格通知を受けた方は、指定の期日(合格通知到着から10日以内)までに上記諸納金を納入し手続きの完了となります。

※期日までにこの手続きをしない場合は入学の意志がないものとして合格を取消すことがあります。

※3月末日までに入学辞退を申し出た者には、入学金を除き授業料等を返還致します。但し、推薦入学者は例外と致します。

(2)教材費

教科書、実習器材、白衣(1着)は本人負担。(約13万円)
明細は業者より別に通知しています。

(3)入学時提出書類

入学者には、詳細を3月中旬にお知らせします。



入学日 令和5年4月9日(日)を予定しています。

その他詳細を知りたい場合は本校事務局に照会して下さい。



履修科目と学習内容



※学習内容は変更となる可能性があります。

専門基礎分野

歯科技工と歯科医療

歯科技工士となるためには、まず歯科医療及び歯科界の現状と、その歴史を学ぶことから始まります。歯科医療における歯科技工の役割、医療専門職としての心構え、社会人としての教養や徳性を積むことの重要性などについて学びます。

歯・口腔の構造と機能

人は一生のうち52本の歯を持ちます。そのうち乳歯が20本、永久歯が32本です。これらの歯牙と歯周組織を中心に口腔領域の構造と機能について学びます。また、石膏ブロックを用いて歯牙の形態を立体的に再現する彫刻実習を行い、歯科技工の基礎となる歯牙の理解と形態再現の技術を習得します。

歯科材料・歯科技工機器と加工技術

歯科技工では金属や陶材、合成樹脂など様々な材料を扱います。また、材料を加工するための機器も多岐に渡ります。製作する歯科技工物は生体に装着したときに正しく機能し、人体にとって安全なものでなければなりません。これらの材料と機器の性質を理解し正しい取扱方法を習得する科目です。

有床義歯技工学

義歯とは入れ歯のことです。義歯は虫歯や歯周病、老化などにより喪失した歯を補い、顔の様相(顔貌)と口腔機能を改善します。高齢社会が進む将来では、義歯の需要はますます増加すると予想されます。当科目では義歯を製作するために必要な知識・技術を習得します。

歯冠修復技工学

歯科医療では喪失した歯牙に代わるものとして、人工的にさまざまな材料を使い、銀歯やセラミック歯などを製作します。お口の中の環境はひとりひとり異なります。製作する歯科技工物は歯列全体と調和し生体の一部として機能すること、さらに見た目の美しさも必要となるため、これらの知識・技術を学びます。

矯正歯科技工学

歯並びが悪くと食事や会話などに支障をきたし、口臭、虫歯、歯周病の原因になります。他にも顎骨の成長、発育にも悪影響を与えたり、内向的な性格に陥ったりします。正常な歯並びに治し、見た目と機能を回復するためには様々な装置が必要となります。当科目では、矯正に関する理論と装置の製法を学びます。

小児歯科技工学

乳歯の状態は将来生えてくる永久歯、顎の成長に影響を与えます。そのため、乳歯の補綴治療は健全な永久歯が正常な位置に生えてくるよう、子供の成長に合わせた装置を作る必要があります。これらの理論や技術を学ぶのが小児歯科技工学です。

歯科技工実習

各科目で基礎実習を実施しますが、歯科技工実習科目ではより臨床に即した形で実習を行います。実際の患者に近い臨床的模型を用いて、歯冠修復物や有床義歯などの歯科技工物を製作するための知識と技術を磨きます。

専門分野

☆志望区分を○で囲んで下さい。

※本校記入欄

志望区分	推薦 (1・2・3・4・5・6・7・8)
	一般 (1・2・3・4・5・6・7・8)

受験番号	※
------	---

入学願書

令和 年 月 日

下関歯科技工専門学校長 殿

貴校に入学したいので出願いたします。

本人氏名

印

ふりがな			男	写真貼付 (三ヶ月以内撮影のもの) 4×3cm
氏名			女	
生年月日	昭和・平成 年 月 日生			
現住所	〒			
	TEL ()	—	携帯TEL ()	
最学歴	国・都・道・府 県・市・私立	高等学校	入学・卒業・年・月	
		大学	年 月 入学・転入 年 月 卒業・卒見	
保護者連絡先	ふりがな			本人との続柄
	氏名			
	現住所	〒		
	TEL ()	—		

☆保護者連絡先の欄も記入して下さい。

履 歴 書

※本校記入欄

受験番号	※	
------	---	--

令和 年 月 日 現在

写真貼付

(入学願書貼付のものと同じもの)

4×3cm

ふりがな		
氏名	(印)	男・女
生年月日	昭和 平成	年 月 日 生 満 歳

ふりがな	
現住所	〒
ふりがな	
連絡先	〒

(連絡先欄は現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入すること。)

履 歴	学	年 月	中学校卒業
		年 月	
		年 月	
	歴	年 月	
		年 月	
		年 月	
	職	年 月	
		年 月	
		年 月	
	歴	年 月	
		年 月	
		年 月	

資格・特技	資格 年 月	資格 ・ 特 技 名

趣味	
----	--

ク 所 ラ ブ 等 属	
----------------------------	--

動 志 望 機 の	
-----------------------	--

備 考	
--------	--

令和5年度

※本校記入欄

下関歯科技工専門学校

自己アピール入試シート

※受付日	※受験番号
令和 年 月 日	推薦 (1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8)
	一般 (1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8)
	No.

令和 年 月 日現在

ふりがな					性 別				
氏 名					男 ・ 女				
生年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日生 (満 才)								
現住所	〒 ー								
連絡先 TEL	ー		ー						
出身学校	立 高等学校 (年 月 卒業 ・ 卒業見込)								
	大学 ・ 短期大学 (年 月 卒業 ・ 卒業見込)								
	高等学校卒業程度認定試験 (年 月 合格 ・ 合格見込)								
受験希望日 (○をつけて ください)		1	2	3	4	5	6	7	8
	推薦	令和4年 7月9日(土)	令和4年 9月10日(土)	令和4年 10月15日(土)	令和4年 11月19日(土)	令和4年 12月17日(土)	令和5年 1月21日(土)	令和5年 2月18日(土)	令和5年 3月11日(土)
	一般	令和4年 7月9日(土)	令和4年 9月10日(土)	令和4年 10月15日(土)	令和4年 11月19日(土)	令和4年 12月17日(土)	令和5年 1月21日(土)	令和5年 2月18日(土)	令和5年 3月11日(土)

1. 言うまでもなく歯科技工士とは、歯の治療にはかかせない「歯のスペシャリスト」です。
あなたは、どんな歯科技工士を目指しますか。より具体的に述べて下さい。

※黒のボールペンで記入してください。(自筆)

※裏面へつづく

2. 歯科技工士にとって一番大切なものは何だと思いますか。思いつくところを自由に述べて下さい。

3. 簡単なもので構いませんので、ご自分の似顔絵を描いてください。
(ボールペンでも鉛筆でも構いません。)

以上で終わりです。お疲れ様でした。

ありがとうございました。

受 験 票

※ 受験番号 No. _____

ふりがな		男
氏名		女

昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日生
平成



※ 受付 _____ 月 _____ 日

本票をもって入学検定料の領収書とします。

下関歯科技工専門学校

○受験期日

※

月 _____ 日（土）試験

※志望区分	推 薦	一 般
	1	1
	2	2
	3	3
	4	4
	5	5
	6	6
	7	7
	8	8

○注意事項

1. 受験者は試験開始30分前までに受付を済ませて下さい。
2. 受験票は必ず持参して下さい。
3. 一般入学試験受験者は、筆記用具を持参して下さい。

A 推薦書

※本校記入欄

志望区分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8
------	-------------------------------

受験番号	※
------	---

推 薦 書

令和 年 月 日

下関歯科技工専門学校長 殿

下記の者は、人物、学力とも貴校への進学に適する者と認め推薦致します。

ふりがな
受験者氏名

生年月日 昭和・平成 年 月 日生 (男・女)

現住所(〒)

電 話 () ー

現住所(〒)

電 話 () ー

学校名(会社名)

役 職 名

ふりがな
推薦者氏名

㊞

※志望区分を○で囲んで下さい。

